

次回は7/28(土)です!
13:00~

ハンセン病問題から学ぶ集い 第7回勉強会
次回の勉強会では、ハンセン病家族訴訟原告団団長の林力さんと弁護団の八尋光秀さんをお招きしてお話をお伺いします。ハンセン病家族訴訟について、関東ではあまり報道がありません。この機会に是非一緒に学びを深めましょう!

第1部 講演 (90分)

「ハンセン病問題から見た法律による偏見差別 ~らい予防法、優生保護法、精神衛生法」

やひろ みつひで
講師：八尋 光秀 さん
ハンセン病家族訴訟弁護団



第2部 講演 (90分)

「私と部落とハンセン病」

はやし ちから
講師：林 力 さん
ハンセン病家族訴訟原告団団長



日時：2018年7月28日(土)13時~16時30分ごろ
会場：訪問看護ステーション コスモス (裏面の地図をご覧ください)
〒111-0021 東京都台東区日本堤 1-12-6
参加費：500円 (カンパ歓迎です!)

申し込み方法：

下記アドレスに必要事項をお送りください。受付が完了したらメールを返信いたします。

申込受付アドレス：hbmd_yoyaku2017@yahoo.co.jp

必要事項：◎お名前◎参加人数◎ご連絡先

※お申し込み後しばらく返信がない場合は、お手数ですが、もう一度お申し込みください。

※当日参加も可能ですが、人数把握のため事前のお申し込みをお願いします。

講師プロフィール：

八尋 光秀 (やひろ みつひで)

1954 年生まれ。弁護士。刑事えん罪事件（鹿児島夫婦殺人えん罪など）、医療過誤訴訟などにかかわり、「患者の権利宣言」「患者の権利法」運動に参加。医事法学会、法と精神医療学会、国際人権法学会に所属・活動。全国精神医療審査会連絡協議会常務理事。「らい予防法」違憲国家賠償請求訴訟西日本弁護士代表。薬物依存症者のためのグループホーム「美野島ハウス」運営委員長。通所授産施設ベーカリー&カフェ「ビエント」理事。

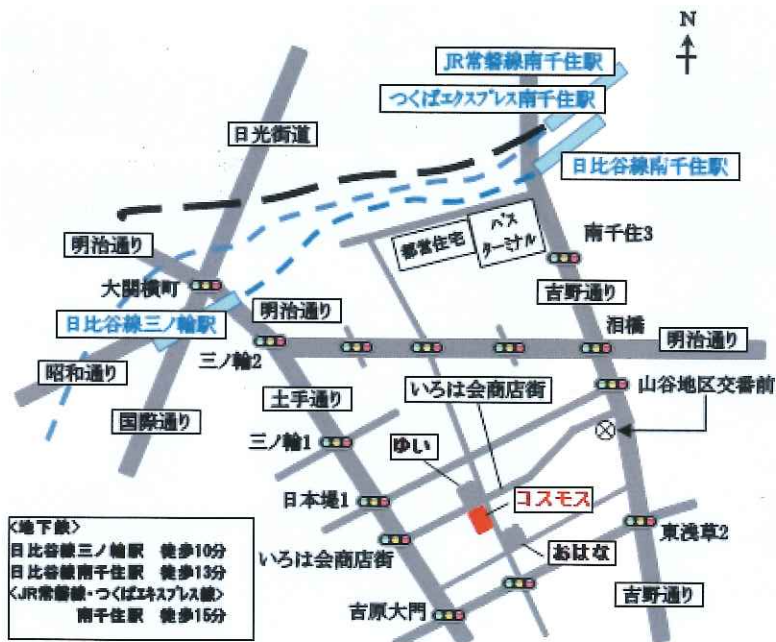
林 力 (はやし ちから)

1924 年（大正 13）年、長崎県生まれ。福岡の小学校、高等学校教諭などを経て、2000 年 3 月まで九州産業大学教授。その間、福岡県同和教育研究協議会会長、全国同和教育研究協議会副委員長などを歴任。そのほか九州大学などの非常勤講師を務めた。フィリピン国立ミンダナオ大学名誉博士。著書に『解放を問われつづけて』（明治図書出版、1974 年刊）、『癩者の息子として』（明石書店、1988 年刊）、『山中捨五郎記一宿業をこえて』（皓星社、2004 年刊）など。

◇勉強会会場マップ

◎三ノ輪駅（日比谷線）からお越しになる場合：
土手通りを南に徒歩 7、8 分進み、あしたのジヨーの像のある交差点を左折して少し歩いて右側です。

◎南千住駅（JR 常磐線、つくばエクスプレス、日比谷線）からお越しになる場合：
吉野通りを南に 7、8 分進み、山谷地区交番前を右折して商店街を抜けた先の左側です。



ハンセン病家族裁判 568 名、熊本地裁にて係争中！

国のハンセン病隔離政策により、患者のみならず家族も差別被害を受けました。

いまだに引き裂かれたままの家族も数多く存在します。

一昨年(2016年)2月15日、元患者家族が熊本地裁に国を提訴し、現在原告 568 名が闘っています。
この裁判は、国に二度と同じ過ちを繰り返させないために、必ず勝たなければならない裁判です。

あなたも是非、応援団に加わってください！

家族訴訟応援団大募集！

詳しくは FB ページ：<https://www.facebook.com/familysupporter/>

※勉強会当日、署名活動も行います。是非ご協力ください！